

第90回 記者懇談会実施概要

1 日 時 2013年6月5日(水) 15:00~17:00

2 場 所 関西大学千里山キャンパス 100周年記念会館 第2会議室

3 内 容

(1) 研究発表・質疑応答(15:00~16:00)

・西形達明 環境都市工学部教授

発表テーマ「文化財に学び、護り、活かす技術

歴史的地盤構造物の保存と活用」

・森下伸也 人間健康学部教授

発表テーマ「笑い祭り - 日本のお笑いと笑い」

(2) 学内状況説明・情報交換(16:00~17:00)

学生相談・支援センターについて

資料1

明日香村からの受託研究成果について

(明日香村・関西大学・東京大学によるCG共同制作)

資料2

文部科学省「卓越した大学院拠点形成支援補助金」

(研究拠点形成費等補助金(若手研究者養成費))の交付内定について

資料3

文部科学省「共同利用・共同研究拠点」の認定について

資料4

平成24年度就職・キャリア支援状況について

資料5

平成25年度博物館企画展およびトークセッションの開催について

資料6

社会安全学部客員教授講演会の開催について

資料7

第16回かんたい明日香まほろば講座の開催について

資料8

第9回三大学連携事業について

資料9

総合関関戦の開催について

資料10

関大生の活躍について

資料11

4 大学側出席者

楠見晴重学長、黒田勇副学長、林宏昭副学長、西村枝美学長補佐、

西形達明環境都市工学部教授、森下伸也人間健康学部教授、

米田文孝文学部教授、神藤典子学生相談・支援センター事務グループ長、

吉原健二キャリアセンター事務局長、乾友篤キャリアセンター事務グループ長、

藤本清高総合企画室長兼広報室長、中川雄弘広報課長、宮武明生学長課長 他

5 参考資料

(1) 関西大学通信 第423号、第424号

(2) 関西大学ニューズレター「Reed」No.33

(3) 生涯学習吹田市民大学 関西大学講座(前期)第42回 チラシ

(4) 無料法律相談 チラシ

(5) 行事予定表(6月~7月)

以 上

平成 25 年 6 月 5 日 記者懇談会

発表者：西形達明

関西大学環境都市工学部都市システム工学科 教授

1950 年 生まれ

1976 年 関西大学大学院工学研究科修了

研究領域：

地盤工学（斜面安定工法，補強土工法，地盤改良工法，歴史的地盤構造物の維持管理手法，城郭石垣の安定性に関する研究など）

所属学会：土木学会，地盤工学会，日本材料学会，国際ジオシンセティックス学会

発表タイトル：文化財に学び，護り，活かす技術 - 歴史的地盤構造物の保存と活用 -

概要：

安全・安心かつ快適な都市の再構築が叫ばれる昨今，文化財，とくに歴史的地盤構造物の文化的価値と景観美を新たな都市計画の核として活用すべきであることは言うまでもない。そのためには，歴史学や考古学と工学の協力が必要である。また，古墳，城郭石垣，その他近代土木遺産などの歴史的地盤構造物は，文化財でありかつ都市を形成する社会基盤施設でもある。すなわち文化財としての価値を持続するとともに，社会インフラとしての安全性も保障されなければならない。そこで，本発表では，とくに城郭石垣を例にとりて，工学技術の立場から，その歴史的価値を考慮した新しい維持修復方法と考え方について述べる。

笑い祭り 日本の宗教と笑い

関西大学人間健康学部 森下伸也

【概要】

日本の伝統文化は他とくらべて非常に笑いが豊かです。なぜそうなのか。伝統文化のありようは支配的な宗教の影響を強く受けますが、日本の宗教は際立って笑いやユーモアに寛容あるいは親和的で、それがいちばん大きな原因になっていると考えられます。

日本における宗教と笑いの強いつながりをしめすものとして、笑う聖像、笑い祭り、宗教をルーツとするお笑い芸能、笑う禅僧という4つの個性的な接点をあげることができますが、本日はこのうちについて、映像も使いながらご紹介します。

「笑い祭り」とは笑いそのものを神に奉納する日本独特の宗教的儀礼で、『古事記』に登場する名高い「天岩戸開き」神話はその原型と見ることができます。最も有名な山口県の「笑い講」はじめ、いくつかご覧いただきますが、これらの背景には「笑う門には福来る」あるいは「笑いは生命を更新する原理である」という思想があります。笑い祭りは、日本文化が世界のどこよりも笑いへの思い入れが深い文化であることの、何よりの証拠ではないでしょうか。

日本の伝統的な民俗行事には、笑い祭りに類する祭や行事が多くあり、そうした愉快的行事を掘り起こし、記録し、研究して、好学の士に役立つガイドブックを発行しようというプロジェクトを、現在、日本笑い学会では進めています。それについてもご紹介する予定です。

【プロフィール】

1952年鳥取市生まれ。京都大学文学部卒業・大阪大学大学院人間科学研究科社会学専攻博士課程修了。長崎大学助教授・金城学院大学人間科学部教授等を経て現職。専攻、社会学・ユーモア理論。日本笑い学会会長、日本ホスピタル・クラウン協会理事。著訳書に、『ユーモアの社会学』、『もっと笑うためのユーモア学入門』、『逆説思考』、モリオール『ユーモア社会をもとめて』、バーガー『癒しとしての笑い』、『懐疑を讃えて』など。